研修コード： 960　　申込期限:R8.6.19

【オンライン】合同・地方自治・公務員制度

● **研修のねらい**

・地方自治法、地方公務員法及びその関連法の解釈、運用について基礎的な知識を習得する。
・地方自治の仕組み、今後の地方自治体のあり方及び地方公務員制度の仕組みについて理解する。

● **この研修のおすすめポイント**

・地方自治の基本と公務員制度の全体像
・地方自治体の役割と機能を理解する
・公務員制度の仕組みと最新動向ｅｔｃ
ぜひこの機会を利用して改めて地方自治法、地方公務員法の基礎知識を学び、自治体業務の中でどのように適用されているかを習得することができます。

● **日程**

令和８年８月24日（月）～８月25日（火）

● **予定人員**

１００人（県３０人、市町７０人）

● **対象者**

（県・市町）希望する職員

● **講師（予定）**

≪広島修道大学 澤 俊晴≫
大学卒業後、広島県入庁。政策研究大学院大学や総務省に派遣後、総務局経営企画チーム等に配属。広島県を退職後、山陽学園大学地域マネジメント学部准教授。２０２２年４月より広島修道大学国際コミュニティ学部教授。専門分野は政策法務論、地方自治法、行政法。著書に『通る起案はここが違う!公務員の文書起案のルール』（学陽書房）など多数。

● **標準プログラム**

２日間　　合計１２．０時間
１日目　９：15 － ９：30　オリエンテーション
　　９：30 － 16：30　・地方公共団体の種類と意義　・地方公共団体の事務
　　・議会と長・行政委員会と委員　・住民の地位と権利
２日目　９：30 － 16：30　・国と地方の関係・地方財政　・地方公務員の範囲
　　・地方公務員の義務と責任　・地方公務員の勤務条件
　　16：30 － 16：45　閉講

◇受講者の声

・法律・条令等のなかなか読み解きにくい文章を、細かにかみ砕いて説明していただいたのでわかりやすかった。
・これまでその業務の根拠を理解せず行っていた部分もあったと反省した。自身の業務の根拠が法律・条令等どこにあるのかを意識して行うことで適正な事務遂行につなげたい。